あるべき社長像

1．社会的な良識を持ち、社長としての職務を遂行するに十分な気力と体力を有する。

2．社是・ビジョン実現のための具体的な方針と戦略を示し、企業価値の向上を図るべく、徹底してやり抜く実行力を持つ。

3．世の中の変化に柔軟に対応し、新たな市場、新たな製品の開発に積極果敢に取り組む気概を持つ。

4．グローバルな視点で、常にグループ全体の最適化を図ることができる。

5．国内外、社内外を問わず、あらゆるステークホルダーとコミュニケーションを取ることにより、会社への理解と信頼を維持・拡大することができる。

6．感情に流されることなく、常に論理的、合理的判断ができる。